



ロボット・セカンドオピニオンサービス

～利害関係のない中立で公正なロボットビジネス適正診断～

ロボットビジネスのようなチャレンジングで、技術革新の速い分野のプロジェクトを実現するには、多様な選択肢「第2の意見」が必要です。



ロボティック普及促進センターでは、利害関係のない中立で公正なロボットビジネス適正診断「ロボット・セカンドオピニオンサービス」を実施しています。他の選択肢の提示や問題解決に向けた適切な助言などを含め、豊富な実務経験に基づく、ロボット普及のための一貫した総合的な支援を行います。

◎ロボット・セカンドオピニオンサービスとは

プロジェクトのアプローチ方法や次の段階への取捨選択判断などを含め、ロボットの開発や活用方法をユーザーが納得のいくまで選択できるよう、現在共にプロジェクトを進めている外部協力者やコーディネータなどとは別の視点・角度から「第2の意見」を提示するサービスです。

○ロボット・セカンドオピニオンサービスの流れ

ロボットビジネス専門家によるカウンセリング（無料）



ファーストオピニオン（相談者のロボットビジネス環境の確認）
秘密保持契約の締結



セカンドオピニオン
ロボットビジネス適正診断（有料）
※ロボティック普及促進センター賛助会員として登録されます。

○ロボット・セカンドオピニオンサービスで提供する項目例

アプローチの多様性（別角度）の提言
プロジェクトを実現させるアサイン（人・仕事の割振）の再検討
スタートアップの判断
ゴールイメージの設定
デザインやコミュニケーションなど右脳的な発想の企業や人材のマッチング
ロボットメーカー選択の妥当性
その分野に精通したロボットベンチャーやキーマンへのナビゲーション
実証実験にかかる適正（または最適な）コストの検証
多種ある行政の助成金を活用するか、しないかの判断
見積もり額診断
代替のロボットの可能性
安全認証機関の妥当性
ロボットやドローン、自動運転車、サイバーリスクなどの先進技術に関する保険
の検討
保険料の適正診断
海外製ロボット導入、活用の妥当性
IT 主導のコミュニケーションロボット利用への助言
国や自治体主導のロボット関連機関・団体に関する助言
自治体ロボット関連機関のコーディネータや企業コンサルタントの業務内容チ
ェック
自治体が実施している実証実験支援に関する助言、紹介 など

◎ロボットビジネス・プレイヤーズ・サミット

日本ロボットビジネス体系講座4周年記念シンポジウム

「ロボットビジネス・プレイヤーズ・サミット」を下記日程で開催します。

2017年10月6日(金) 14:10~16:40

幕張メッセ ホール7 出展者プレゼン会場 (クローズ)

詳細

<http://www.mems-sensing-network.com/seminar/robot.html>

MEMS センシング&ネットワークシステム展にもブース (ホール7 22-H4) を出展します。

◎日本ロボットビジネス体系講座

年内開講日：10月26日(木)、11月16日(木)、12月14日(木)

詳細

<http://www.robocasa.com/pdf/jrbsl17-18.pdf>

【本件に関するお問合せ先】

認定NPO法人ロボティック普及促進センター

メールアドレス：otoiawase@npo-ric.org